社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月19日

計画の名称	快適な生活を支えるまちづくりの推進													
計画の期間	令和03年度 ~ 令和04年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	尾張旭市													
計画の目標	基本計画・事業計画の策定を行い、衛生的で快適な生活を支えるまちづくりを進める。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	基本計画・事業計画策定を行うことにより、下水道処理人口普及率を80.0%(R3当初)から83.0%(R4末)に増加させる。 下水道処理人口普及率 (供用開始公示済区域人口) ÷ (住民基本台帳人口) × 100	80%	%	83%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	-	-	効率的な事業実施のための 計画策定等	調査・検討	尾張旭市						50	-	
											小計						50		
											合計						50		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 尾張旭市下水道課にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和5年5月
	公表の方法 事後評価後、ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的な整備により、下水道処理人口普及率が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	基本計画・事業計画の変更により、認可区域が9.4ha拡張した。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き基本計画・事業計画に基づき、整備計画を立て、計画的な整備を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終 目標値	83%
	最終 実績値	87%
		整備を前倒ししたことにより予定を上回る実施状況となったため。